

食育ニュース



八王子市保健給食課
令和2年12月発行

八王子産の 白いごはんを 食べる日

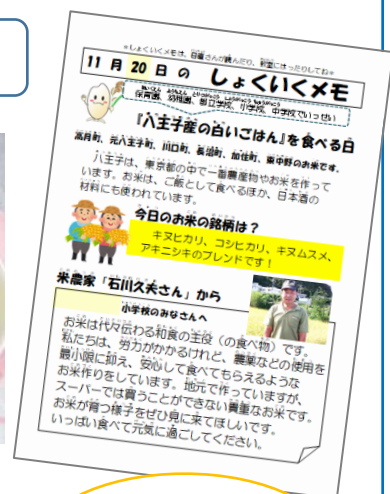


平成 27 年度より、八王子市内の小中学校、保育園、幼稚園、都立学校にて、地元で収穫されたお米を給食で一斉に食べる「八王子産米を食べる日」の取り組みを実施しています。6年目となる今年は、高月町、元八王子町、川口町、長沼町、加住町、東中野で収穫された新米を 11 月 20 日に提供しました。お米の銘柄は、キヌヒカリ、コシヒカリ、キヌムスメ、アキニシキのブレンドです。地元で収穫されるお米のことを学び、おいしい白米を食べることで郷土愛や生産者への感謝の心を育みます。



ひと釜でおよそ90人分

みんなでおいしくいただきました！



お米は日本の代々から伝わる和食の主役(の食べ物)です。私たちは、労力がかかるけれど、農薬などの使用を最小限に抑え、安心して食べてもらえるようなお米作りをしています。地元で作っていますが、スーパーでは買うことができない貴重なお米です。お米が育つ様子をぜひ見に来てほしいです。いっぱい食べて元気に過ごしてください。

生産者さんからの
メッセージ

